

はぐるま

令和元年10月発行 99号

目次

- ・恒貴会が社会医療法人に認定 —2
- ・内視鏡検査・治療について —3
- ・歯科用最新型CT装置を導入 —3
- ・看護部だより —4
- ・禁煙してみませんか? —5
- ・みんなで予防インフルエンザ! —6
- ・恒貴会 日帰りバス旅行 —6
- ・恒徳会だより —7
- ・外来診療担当医表／編集後記 —8

**365日患者様の立場に立った
医療の提供に努めます。**



恒貴会（協和中央病院グループ）が 社会医療法人に認定されました



社会医療法人 恒貴会
理事長
中原 昇

今まで協和中央病院グループは一般の医療法人でしたが、このたび、医療法人恒貴会は医療法第42条の2に掲げる救急医療事業において茨城県の認可を受け、令和元年10月1日をもって社会医療法人恒貴会となりました。

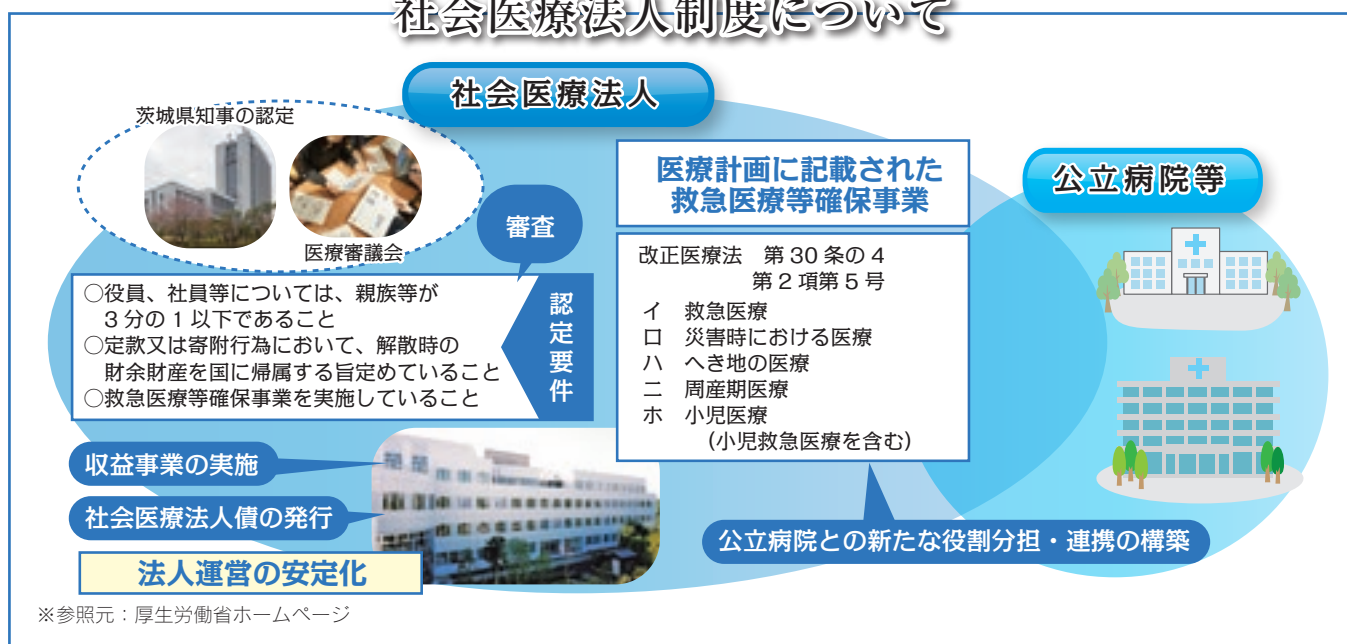
社会医療法人とは、「公益性の高い医療」の担い手として2007年の第5次医療法で定められた医療法人の類型の一つです。救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児救急医療など特に地域で必要な医療の提供を担う医療法人を、社会医療法人として認定し、継続して良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図るために制度化された法人です。

協和中央病院では救急医療で夜間等救急自動車等搬送件数が年間750件以上という要件を満たすこと、経営の透明化、安定化を図ることで認可に至りました。

公益性の高い組織に変更することでこの地域の方々が住み慣れた地域で暮らし続けることができ、医療・介護のために末永く医療経営を維持できるようになり、職員にも安心して働けることができる職場を創ります。

これからも恒貴会グループ全職員が一丸となり、地域の皆様に貢献できるような医療、介護を提供していく所存です。これまで以上に皆様のご指導、ご支援をいただきますよう切にお願い申し上げます。

社会医療法人制度について





協和中央病院
内科
副部長
阿治部 弘成

当院での内視鏡検査・治療について

当院では年間胃内視鏡1200件前後、大腸内視鏡400件前後行っております。

胃の検査に関しては、通常の内視鏡に加え、経鼻内視鏡という鼻の穴から挿入できるほどの細い内視鏡も完備しておりますので患者様の要望で選択することも可能です。大腸内視鏡に関しては、サイズにもよりますが小さなポリープなどは日帰りでの切除も可能です（年間150件前後）。また胆管結石の除去などに用いるERCPという特殊な内視鏡検査（年間40件前後）、治療や早期胃癌に対する内視鏡治療であるESDにも対応しております。

小生は20年以上この内視鏡検査に従事し、胃内視鏡は1万件以上、大腸内視鏡も数千件経験させていただきました。

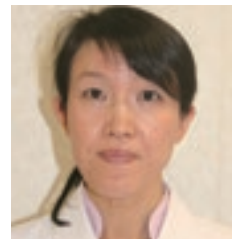
病気を見つける診断能力を向上させるのは当然のこと、いかに苦痛なく、楽に検査を受けていただくかということをもットーにし、研鑽を積んでまいりました。「あんなつらい検査は二度と受けたくない」という声を時に耳にして内視鏡医として悲しい気持ちになることもあるし、検査を避けたがために、重大な病気の診断が遅れるといったケースにも遭遇したことは一度や二度ではありません。

過去に内視鏡検査でつらい思いをされた方は是非一度当院へお越しください。

歯科用最新型CT装置 Veraview X800を導入しました！

8月17日より歯科・歯科口腔外科外来では歯科用CTが稼動しました。これまで顎顔面領域の多様な疾患に対して、医科用CTやMRIを利用して診断してきました。今回導入したモリタ社製ベラビューX800はCT撮影に加えパノラマ撮影を1台で可能にした複合型X線診断装置ですが、患者様は大きな移動をすることなく低被ばくで高解像度の検査を受けることが可能になりました。また、対面式の位置付けを採用していますので、患者様とコミュニケーションをとりながら安心して検査を受けていただくことができます。歯科疾患の大きな割合を占めるのが歯根膜炎です。齶蝕や歯周病により歯根膜が炎症を起こし、歯が浮いてかむと痛い、膿がでて歯がぐらぐらするといった症状が出て悪化すると歯槽骨炎や顎骨炎、蜂窩織炎等の重篤な炎症になります。この歯を支える歯根膜は約200 μ m（0.2mm）ありますが、ベラビューX800は80 μ mという高解像度を実現しております。これにより、1歯1歯、臼歯部1根1根の診断精度が上がり、よりの確な治療方針の提示が可能になります。インプラント治療や治りにくい根管治療、埋伏歯の位置精査等で威力を発揮いたします。腫瘍や唾液腺疾患、頸部を含めた広範囲の評価が必要な疾患は従来通り、医科用の高性能高速CTを診断に使用し、症例によっては両者を用いてより良い治療方針を立案していきます。

人生100年時代、最期まで美味しく食べて楽しく会話できる口腔を維持することが大切です。私たちは健康・健口長寿を患者様と共に目指してまいります。



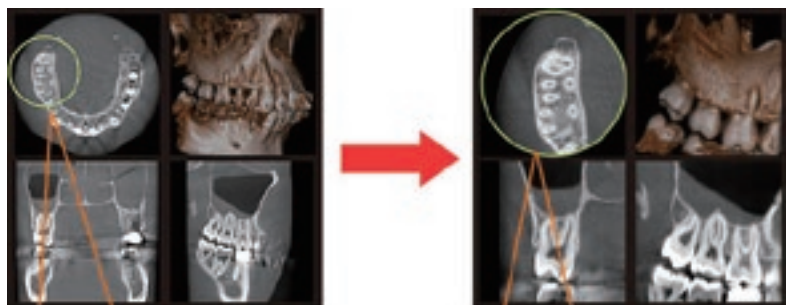
協和中央病院
歯科
部長
串田 淳子



モリタ社製CT装置 Veraview X800

●ズーム再構成機能で一度撮影したデータをフル活用できます。

ズーム再構成機能とは、大きいサイズ（125 μ m）で撮影したデータの気になる部分をボクセルサイズ80 μ mに再構成した上で見られる機能です。



ここピンポイントで見たい！
そんなとき・・・

患者さんのご負担なく
データ割の処理だけで可能に

協和中央病院看護部長就任のご挨拶

2019年7月1日に看護部長に就任しました。協和中央病院は恒貴会の中で急性期病院としての役割を担っている病院です。病院の理念である「相手の立場にたった医療の提供に努めます。」の下、地域の皆様から「愛される病院を目指して」看護の提供に努めてまいりたいと思います。

超少子高齢化が急速に進むなか当院は急性期病院の役割を担っておりますので、完結型の医療の提供ではなく、「病院から地域へ」の国の方針に基づき地域医療機関との連携をさらに強化したいと考えております。利用者様がより良い医療の提供を受けることができるよう、地域の施設等の協力を得ながら、看護の視点から院内では多職種連携をさらに強め、協働し合いサービスの向上を目指してまいります。

最後に私の敬慕するナイチンゲールのお言葉を紹介します。

「私たちは偉大なことはできません。偉大な愛で小さなことをするだけです」

この言葉を礎として精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



看護部長
認定看護管理者
関谷 政光

看護補助者研修を実施して



協和中央病院
北1階病棟
看護係長
吉村 順子

年一回看護補助者研修を実施しています。本年度は、7月16日、19日、8月23日の3回に分けて研修を行いました。

高齢の入院患者様では、オムツ使用率が高く、男性や女性、体格や拘縮など個性に合わせたオムツの当て方を工夫しながら実施している中で、今回はユニチャーム講師の吉新里絵さんより、使用しているオムツの特徴を踏まえた基本的な当て方や、個別的な当て方の演習・講義がありました。看護補助者の皆さんが、真剣に取り組んでいる姿は、ケアに対する責任を感じることができました。また、ナーシングスキルでの動画研修では、看護補助業務の基本を学んでいただきました。振り返りのグループワークでは、知識や技術に対する再認識を含めて、振り返りができたとの意見が多数ありました。

この研修を現場で活かせるように、今後も看護師と看護補助者の連携を強化していきたいと思っております。



協和中央病院
新館3階病棟
エキスパート介護士
塚田 順子

今年度の研修では、ユニチャームの講師の方から、オムツの当て方の講義と演習を丁寧に分かりやすく教えていただきました。感染対策では、現在、実施していることを振り返りながら、手洗い、PPE実践など標準予防策を中心に、指導があり、基本を再認識することができました。当院では、急性期の入院医療において、ご高齢の入院患者様が増えております。それにともない、看護補助業務の重要性も増しています。安全で質の高いサービスを効率的に提供するには、患者様の情報を共有しながら、看護チームの一員として、自覚と責任感を持ち、今後も、今回の研修を活かして、より良い看護の提供に努めてまいりたいと思います。



オムツの当て方



感染対策実技



振り返り研修



なごみ会（新人看護師交流会）



協和中央病院
手術看護科
看護係長
内山 千尋

看護部では、5名の新人看護師が入職しプリセプターと共に看護の知識や技術を磨くため、日々奮闘しております。

そのような中、新人看護師と先輩看護師との交流を図るため、毎年「なごみ会」という行事を開催しています。

最近では、「そば打ち体験」や「のり巻き作り」などを実施しており、今年度は、董授園の市村真幸さんを講師に招き、「パン作り」を行いました。パンを形成したり、二次発酵させた物に具材をトッピングしたり、同じ具材での作成でしたが、それぞれ個性あふれるパンが完成しました。和やかな雰囲気の中での物作りは会話が弾み、現場とは違う一面や笑顔が見られ、緊張感から開放されたとても楽しい時間でした。

また、今回のなごみ会により他病棟看護師との交流ができ、仕事においても連携に繋がるきっかけになったと思っております。



協和中央病院
新館3階病棟
看護師
奥村 あゆみ



今回なごみ会では、パン作りを企画していただきました。初めてのパン作りでしたが、講師の方のご指導を受けながら、各師長、担当プリセプター、他病棟の方々、新人看護師で会話が弾み楽しいパン作りができました。今まで他病棟の方々と交流が少なかったのですが、今回のなごみ会で親睦が深まり、今後の励みになりました。



禁煙してみませんか？

2019年3月より大和クリニックでは、保険が利用できる禁煙外来を始めました。近年、喫煙による健康被害などの知識が世の中に浸透し、喫煙している方からは「肩身の狭い世の中だ」などの声が聞かれます。そして日々の診療では、喫煙している患者さんに多く出会います。喫煙を続ける理由は皆さん様々ですが、お会いする患者さんの中には「辞めたいけど辞められない」「禁煙するきっかけがない」と話される方もたくさんいます。保険が利用できる禁煙外来は、そんな方々をサポートしたい思いで始めました。

禁煙外来は3か月のうち5回通院していただきます。呼気一酸化炭素濃度の測定を毎回行うことで、禁煙による身体の変化を数値でも実感していただけます。禁煙補助薬の種類の選択や禁煙生活で感じる問題点を患者さんと相談しながら、サポートしています。大和クリニックは複数名の医師が勤務していますが、クリニックの診療体制の都合上、水曜日(11:30~12:30)に1日2名までの予約制となっています(曜日や時間を合わせる事が難しい方はご相談ください)。限られた外来日ではありますが、既に何名かの患者さんが禁煙にチャレンジされました。医師の勧めで禁煙外来を受診された方もいますが、医療事務や薬剤師、家族の紹介で受診を決めた方もいます。過去に禁煙期間を経て、再び喫煙をしてしまった方は自信がないかもしれません。しかし、諦めて喫煙を続けるより、禁煙に向けて何度もトライするほうが断然良いです。医療従事者やご家族、ご友人の方、皆さんのお声かけが禁煙への第一歩となります。大和クリニック職員一同も、多くの皆さんの禁煙をサポートしていきたいと思えます。ちなみに最近では煙の出ない加熱式たばこが流行していますが、残念ながらこちらでも立派な喫煙です。最近では健康被害も報道されていますので、ぜひ禁煙外来でご相談ください。



大和クリニック
総合診療科
倉田 房子



禁煙してみませんか？

大和クリニックの禁煙外来は
水曜日(予約制)
11:30-12:30頃です。
ご興味ある方はご相談ください。

【禁煙外来に興味がある方へ】以下の①~④全てに当てはまる方は保険を使い禁煙外来を受診できます。

①ニコチン依存症の判定テストが5点以上である。

| 設問内容 | はい 1点 |
|--|----------|
| 問1. 自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまったことがありますか。 | |
| 問2. 禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありますか。 | |
| 問3. 禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか。 | |
| 問4. 禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。(イライラ、神経質、落ちつかない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、便秘、胃のむかつき、胸が重い、手のふるえ、食欲または体重増加) | |
| 問5. 問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。 | |
| 問6. 重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか。 | |
| 問7. タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。 | |
| 問8. タバコのために自分に精神的問題 [※] が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。 | |
| 問9. 自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。 | |
| 問10. タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。 | |
| 合計 | |

②35歳以上の方は、1日の喫煙本数×喫煙年数=200以上である。

③ただちに禁煙することを希望し、文書で同意する。

④初めて禁煙治療を受ける、もしくは前回の保険使用の禁煙治療から1年が経過している。

- ・禁煙外来は合計12週間で計5回の診察があります。(初回の診察、2週間後、4週間後、8週間後、12週間後)
- ・禁煙の薬は飲み薬、貼り薬、ガム製剤などがあります。
- ・禁煙治療の費用(3割負担額)は約1万5千円~2万円程です。
- ・長期的には禁煙したほうがタバコ代より安くなります。



みんなで予防インフルエンザ!



**高齢者のインフルエンザは重症化することがあります。
流行する前のワクチン接種などが有効です。**

インフルエンザは「インフルエンザウイルス」に感染して起きます。
38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢の方や種々の慢性疾患を持つ方は肺炎を伴うなど重症化することがあります。

インフルエンザを予防する有効な方法として、

- ①流行前のワクチン接種が有効です。
ワクチン接種を受けた高齢者は、死亡の危機が1/5に、入院の危機が約1/3から1/2にまで減少することが期待できるとされています。現行ワクチンの安全性はきわめて高いと評価されています。
- ②手洗いやアルコール製剤による手指衛生も有効です。
手洗いで付着したウイルスを洗い落とすことや、アルコール製剤による手指の消毒もインフルエンザウイルスに対して有効です。
- ③感染を広げないために「咳エチケット」を心がけてください。
インフルエンザは、主に、咳やくしゃみの際に口から発生する小さな水滴（飛沫）によって感染します（飛沫感染）。普段から「咳エチケット」を心がけてください。

「咳エチケット」



1
他の人に向けて
咳やくしゃみをしない



2
咳やくしゃみが
出るときはマスクをする



3
手のひらで咳やくしゃみを
受け止めたら手を洗うことなど

(厚生労働省ホームページより)

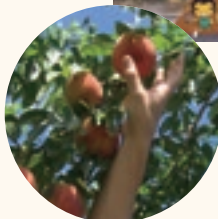
* 当院でのインフルエンザワクチン接種についての詳細は後日お知らせいたします。

協和中央病院 副看護部長・外来看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 海老原 安子

恒貴会 日帰り バス旅行

昨年度に引き続き、令和元年度も職員間の親睦を図ることを目的に日帰りバス旅行を企画しました。本年度は6コース提案をし、5コースを実施する予定です。①横浜ランチクルーズと赤レンガ倉庫方面(6月)、②たんばらラベンダーパークとくだもの狩り(7月)、③東京湾シンフォニークルーズ(10月)、④東京ディズニーシー(11月)、⑤東京シティービューとナイトショー(12月)。前回にもまして趣向をこらしたラインナップを揃え、職員からも今までとは違った内容に、コースによっては100名近くの参加希望がありました。日帰りバス旅行を企画することによって、職種間を超えた交流ができ、私自身もバス旅行を通じ、たくさんの職員と親交を深めていきたいと思います。これからひとりでも多くの職員が興味を持ち、参加してもらえる企画を検討し、恒貴会職員のコミュニケーションの場を作りたいと思います。

人事課 副課長 稲見 英章



写真はたんばらラベンダーパークとくだもの狩り



董授園

地域貢献活動 パン教室



董授園
職業指導員
市村 真幸

8月18日の日曜日に董授園にて、地域の皆様との交流の一環としてパン教室を開催いたしました。今回は新治野球スポーツ少年団所属の子どもさんたち20名、保護者の皆様6名がご参加くださいました。

皆さんには、あんパン・クリームパン・焼きカレーパンの3種類の成形を行っていただきました。お手本として、とんがり工房での成形の仕方を、



実演しながらお見せし、その後皆さんに成形に挑戦していただきました。その際には形にこだわらず、自由に、自分の思った通りに作ってくださいとお伝えしました。皆さん笑顔で、お話ししながら、それぞれ自分の納得が行くまでこだわって作っていました。

成形後の発酵、焼きは見学していただき、職員の方で対応しました。発酵後のパンを見て「あんな風になるのか」「大きくなっている」等も聞かれました。その後、焼きあがったパンをお土産として持ち帰っていただき、無事に終了することができました。

ご参加いただいた皆さんの笑顔と笑い声が多く見受けられ、楽しんでいただけた様子でした。今後も地域の皆様と交流を続けていければと思います。



恒幸園

笑顔に乾杯！



恒幸園
ケアワーカー
池田 記子

風が秋を感じる季節となり、恒幸園では開園当初より続いている敬老会を今年も開催いたしました。特養本体で1名、デイサービスで1名のご利用者様が百歳を迎えられ、花束と記念品を贈らせていただきました。心よりお祝い申し上げます。

余興では、筑西市出身の歌手、川澄歌織様・ピアノ伴奏の石崎有美様による、歌謡コンサートで楽しい時間を過ごしました。

♪あした浜辺を…♪と、透き通るような声で歌が始まると、ご利用者様の表情が穏やかになる瞬間を感じました。また、昭和初期の頃の歌謡曲では、手拍子と共に大合唱となる程の一体感が生まれ、子守唄では涙ぐむご利用者様もいらっしゃり、様々な表情を感じとることができました。

屋台形式の昼食では、ボランティアの方々のご協力のもと、たくさんのメニューを用意して、ご利用者様ご自身で、好きなものを好きなだけ召し上がるという、普段とは違った雰囲気です。中でも秋を感じる、いなごの佃煮や栗ご飯は好評でした。

これからもご利用者様の笑顔に敬意を表しながらできる限りのサポートをしていきたいと思っております。



外来診療担当医表 令和元年10月

() 専門科目

| 診療科 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|---|-----------------------------------|-------------------|-----|--------|-----------|-------------|-------------|--|
| 脳外科 | 午前 | 1 | 中原 | 中原 | 中原 | 中原 | 中原 | |
| | | 2 | 五味 | 長 | 黒川 | 大谷 | 長 | |
| 外科 | 午前 | 1 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | 高坂 | |
| | | 2 | 高坂 | 菅野 | 高坂 | 菅野 | 高坂 | |
| | | 3 | 鹿島 | | 鹿島 | | 鹿島 | |
| 内科 | 午前 | 1 | 玉野 | 玉野 | 玉野 | 川越 | 川越 | |
| | | 2 | 川越 | 大内 | 木村 | 北原 | 磯田 | |
| | | 3 | 福島 | 磯田 | 阿部田 | 福島 | 武井 | |
| | | 5 | 増山 | | 磯田 | 阿治部 | 大内 | |
| | | 7 | 根岸 | 村上 | 高崎 | 磯田 | 海老澤 | |
| | 午後 (予約のみ) | 1 | 阿治部 | 村上 | | | 小笠原 | |
| | | 2 | 鈴木 | | | | | |
| | ●内科外来の午後は予約のみとさせていただきますのでご了承ください。 | | | | | | | |
| | 専門外来 | 午後 | 村田 | 加藤 | | | | |
| | | 午前・午後 (午後予約のみ) | | 北川 | | | | |
| 心臓血管外科 | 午前 | | 小久保 | | 小久保 | | | |
| 小児科 | 午前 | 鷹木 | 長尾 | 長尾 | 中山 | 佐藤 | 自治医大交代制 | |
| | 午後 | 鷹木 | 長尾 | | 中山 | 佐藤 | | |
| 整形外科 | 午前 | 藤田 | | 西頭 | 藤田 | 萩原 | 第1、3、4、5 木村 | |
| | 午後 | | | | | 第1、2、3、5 西頭 | | |
| ●月・木の整形外科は予約と紹介患者様のみ、金・土は大学診療のため時間前に受付終了となります。金(第4)・土(第2)は休診となります。予約外の患者様はお待ちいただきますのでご了承ください。 | | | | | | | | |
| 痛みの外来 | 午前 | | | 佐藤 | | | | |
| 皮膚科 | 午前・午後 | | 金子 | | | 寺田 | | |
| 泌尿器科 | 午前 | 和田 | 別納 | 和田 | 神原 | 和田 | 武井 | |
| | 午後 | (予約) 和田 | | | | 和田 | | |
| ●月曜日の泌尿器科午後は予約のみ、土曜日の受付は10:30までとさせていただきます。 | | | | | | | | |
| 眼科 | 午前・午後 | | 高山 | 高山 | 新井・横塚 交代制 | 高山 | 高山 午後は予約のみ | |
| 歯科 歯科口腔外科 | 午前 (土は午前のみ) | 1 | 串田 | 串田 | 串田 | 串田 | 大谷津 | |
| | | 2 | 田村 | 大谷津 | 大谷津 | 大谷津 | 岡田 | |
| | | 3 | | 齋藤 | 杉浦 | 仙名 | 土肥 | |
| | 午後 | 1 | 串田 | 串田 | 串田 | 大谷津 | 岡田 | |
| | | 2 | 田村 | 大谷津・齋藤 | 杉浦 | 仙名 | 土肥 | |
| 専門外来 | 午前 | 第2、4 神部 第3 野口 | | | | 第2、4 森 | | |

※受付時間【午前の部】

月・火・木・金 (7:30~11:30) 診療開始 9:00
 水・土 (7:30~11:00) 診療開始 9:00
 歯科・歯科口腔外科 (8:30~11:00) 診療開始 9:00

※水・土の午後 及び 日・祭日は、休診です。

※診察の際は、保険証をご提出ください。

【午後の部】

皮膚科・眼科 (13:00~15:30) 診療開始 14:00
 *眼科(木) (13:00~15:00) 診療開始 13:30
 内科・泌尿器科 (13:00~16:30) 診療開始 14:00
 整形外科 (13:00~16:00) 診療開始 14:00
 小児科 (14:30~16:30) 診療開始 15:00
 歯科・歯科口腔外科 (13:30~16:00) 診療開始 14:00 水の午後も診療します。

※受付時間外及び休診日に救急診療を希望される方は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

安心が地域に根ざす 社会医療法人恒貴会・社会福祉法人恒徳会

協和中央病院

脳神経外科・外科・消化器科・内科・漢方内科
 呼吸器科・ペインクリニック内科・整形外科
 小児科・放射線科・皮膚科・泌尿器科
 リハビリテーション科・麻酔科・眼科
 心臓血管外科・歯科・歯科口腔外科
 茨城県筑西市門井1676番地1
 電話0296-57-6131(代)
 E-mail:kyowa@kokikai.com



協和南病院

茨城県筑西市門井1674番地1
 電話0296-57-5133(代)
 E-mail:minami@kokikai.com



協和ヘルシーセンター

介護老人保健施設
 茨城県筑西市門井1669番地2
 電話0296-57-6030(代)
 E-mail:healthy@kokikai.com



大和クリニック

茨城県桜川市大國玉2513番地12
 電話0296-58-7788(代)
 E-mail:yamato@kokikai.com



訪問看護ステーション

愛美園
 茨城県桜川市大國玉2513番地12
 電話0296-20-6780(代)
 E-mail:aibien@kokikai.com



障害者支援施設

すみれ園
 茨城県筑西市門井1677番地21
 電話0296-57-5125(代)
 E-mail:sumireen@kohtokukai.jp



障害者支援施設

堇授園
 茨城県筑西市門井1687番地1
 電話0296-57-3400(代)
 E-mail:kinjyuen@kohtokukai.jp



障害者支援施設

桃香園
 茨城県桜川市大國玉2513番地10
 電話0296-58-7870(代)
 E-mail:tohkaen@kohtokukai.jp



新型特別養護老人ホーム

恒幸園
 茨城県筑西市向川澄98番地1
 電話0296-57-7268(代)
 E-mail:koukouen@kohtokukai.jp



編集後記

昭和54年7月に協和中央病院が開設され平成から令和にバトンが引きつがれ医療法人恒貴会は令和元年10月1日に「社会医療法人恒貴会」となりました。

今後もこのバトンをつないでいくためには、これを新たなスタートと位置づけ、これからも「相手の立場に立つ」という恒貴会の基本理念のもと、今まで以上に職員一同頑張ってまいりますので引き続き温かいご支援をよろしくお願い致します。

今回の99号発行にあたりご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。(飯泉)

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。

●発行責任者/中原昇
 ●編集委員/相澤明美 飯泉茂徳 上野敏子 堤谷博之 杉田恵美子 野村正浩 高松紀平/猪野貴之 廣瀬俊樹